

# 大気浮遊じんの放射能濃度測定結果

問合せ 生活環境課 ☎24-5231

ちりやほこりに付着した放射性物質の飛散状況を調べるため、市内10地点で収集した大気1m<sup>3</sup>あたりの放射性物質の濃度を測定しました。

測定地点		放射能濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )			
		12/26~1/4	1/4~1/9	1/9~1/16	
小高区	川房公会堂 (川房)	セシウム134	不検出	不検出	不検出
		セシウム137	0.023	不検出	0.11
	金房小学校 (飯崎)	セシウム134	不検出	不検出	不検出
		セシウム137	0.013	不検出	0.024
	塚原公会堂 (塚原)	セシウム134	不検出	不検出	不検出
		セシウム137	0.012	不検出	0.016
原町区	横川ダム (馬場)	セシウム134	不検出	不検出	不検出
		セシウム137	0.023	0.033	0.052
	原町保健センター (小川町)	セシウム134	不検出	不検出	不検出
		セシウム137	0.017	不検出	0.047
	高平生涯学習センター (下高平)	セシウム134	不検出	不検出	不検出
		セシウム137	0.020	0.024	0.029
	市立総合病院 (高見町)	セシウム134	不検出	不検出	不検出
		セシウム137	0.028	0.025	0.032
	大原公会堂 (大原)	セシウム134	不検出	不検出	不検出
		セシウム137	0.019	0.022	0.033

測定地点		放射能濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )			
		12/26~1/4	1/4~1/9	1/9~1/16	
鹿島区	鹿島区役所 (西町)	セシウム134	不検出	不検出	不検出
		セシウム137	0.056	0.030	0.046
	鹿島区3-3消防屯所 (南海老)	セシウム134	不検出	不検出	不検出
		セシウム137	不検出	不検出	0.012

※検出限界値はおおむね0.02~0.03mBq/m<sup>3</sup>の範囲にありますが、測定サンプル毎に変動します。そのため、データの記載がない日は、放射能濃度が検出限界値未満の値であり「放射能不検出」と判定されます。

●渡邊正己京都大学名誉教授  
(市放射線健康対策委員会委員長)による解説●

第101回目  
大気浮遊じん放射能測定結果の解説  
(2018年12月26日~2019年1月16日)

101回目の大気浮遊じんの放射能測定は、セシウム137は平均0.024mBq/m<sup>3</sup>でセシウム134は観測されませんでした。2017年1月を境に平均濃度は0.1mBq/m<sup>3</sup>を下回っておりましたが、2018年1月以降は、さらに平均0.05mBq/m<sup>3</sup>を下回るようになっていました。最近では、放射能不検出となる地点も増えてきておりますので、南相馬市では、大気浮遊じん放射能による健康影響を心配されることは少なくなったと思われます。